

にしごう

福祉のひろば

発行日/平成27年1月1日 発行所/社会福祉法人西郷村社会福祉協議会

事務局/西郷村大字熊倉字折口原96番地1
印刷所/ふじ印刷株式会社



つどいのひろば「10月の製作」より



信越化学労働組合白河支部執行委員長様よりご寄付をいただきました。平成19年から平成26年までの8年間いただいております。(本文2ページ掲載)

にしごう福祉のひろば 第126号

発行 西郷村社会福祉協議会
所在地 西郷村大字熊倉字折口原96-1
電話 0248-25-5454



●発行●
27.1.1

年頭のごあいさつ



西郷村社会福祉協議会

会長 西坂雄治



新年明けましておめでとございます。村民の皆様には、夢と希望に満ちた新年を健やかに迎えのことに謹んでお慶び申し上げます。

昨年中は、本会の各種福祉事業や福祉募金関係等に対しまして、あたたかいご支援ご協力を賜り誠にありがとうございました。心からお礼申し上げます。本年も本村の社協活動と地域福祉の発展のため、より一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、近年における社会・経済情勢は依然として厳しく、社会福祉を取り巻く環境も厳しさを増しております。少子高齢化に伴う子育てや介護の問題、生活困窮をはじめとする深刻な生活問題など、これまでの社会福祉制度の枠組みだけでは、対応することが難しい課題が多くあります。また、自然災害による被害も年々増大しており、新たに取組まなければならない課題もなっております。その一方で、東日本大震災をきっかけに地域社会で支え合う「絆」の大切さが認識されました。昨年の長野県神城断層地震においては、震度六弱の地震が夜中に襲ったにもかかわらず、死者や行方不明者の方はおりませんでした。その地区では、災害時の避難に手助けが必要な要援護者を把握しそれを地域住民が共有

して、誰が支援をするのかを事前に準備して、今回の地震対応に結びついたと言われております。昨今の社会問題として、地域住民のつながりの希薄化などが問題になっておりますが、この地区では住民の方々の「共助の精神」が生かされました。これは正に現在、抱えている地域福祉の課題を解決するためのヒントになるのではないのでしょうか。

本年四月からは、生活や就労などでお困りの方を総合的に支援する生活困窮者自立支援制度がスタートします。また、介護保険制度も三年に一度の改正が予定されており、社協の取り巻く状況も混とんとしております。

本会では、このような中でも村民の方々が、地域で支え合いながら安心して暮らせていけるように地域福祉の推進に取り組み、質の高いサービスの提供に努めて参りますが、これからの時代の中、地域福祉を推進するためには、先に述べたように村民一人一人の「共助の精神」が大変、重要なものになると考えておりますので、村民皆様のご支援ご協力を切にお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様方のご多幸とご健勝をお祈り申し上げますと共に本年が災害のない穏やかな年でありますようお願い、年頭のごあいさつといたします。

プロゴルファー小平智選手と市原弘大選手より「ご寄付をいただきました」

平成二十六年から新たに始まったダンロップ・スリクソン福島オープンで、見事初代チャンピオンとなった小平智選手と、十五位という成績を残した市原弘大選手から、地元社会福祉に使っていただきたいとチャリティーの申し出があり、小平選手からは軽自動車を、市原選手からは車椅子を寄贈していただきました。



H26年12月25日(木) 寄贈式にて

◆ご寄付◆

平成26年10月3日〜12月27日

皆様からの善意に心よりお礼申し上げます。

▼森下 富夫様 (折口原) (故森下賢夫氏のご遺志として)

▼福島県民共済生活協同組合様 (創立三十周年にあたっての社会貢献事業の一環として)

▼砂塚 隆様 (田土ヶ入) (故加藤ヒサ子氏のご遺志として)

▼ボランティアサークル「お針箱」様 (社会福祉事業のため)

▼高久 孝雄様 (高助) (故高久千代氏のご遺志として)

▼本宮 ヨシ様 (折口原) (社会福祉事業のため)

▼本宮 サイ様 (折口原) (社会福祉事業のため)

▼芳賀 信義様 (上野原) (社会福祉事業のため)

▼信越化学労働組合白河支部様 (社会福祉事業のため)

▼佐々木 邦様 (屋敷裏西) (社会福祉事業のため)

◆物品によるご寄付

▼小平 智様 (東京都) (軽自動車一台)

▼市原弘大様 (東京都) (車椅子三台)

赤い羽根・歳末たすけあい共同募金にご協力ありがとうございました



皆様からお寄せいただいた募金額は下記のとおりです。

●赤い羽根共同募金 2,632,428円

●歳末たすけあい募金 2,296,036円



赤い羽根・歳末たすけあい共同募金協力者

(順不同)

*村内50行政区

*村内 3中学校 西郷第一中学校、西郷第二中学校、川谷中学校

*村内 5小学校 米小学校、羽太小学校、熊倉小学校、小田倉小学校、川谷小学校

*村内事業所 白河オリンパス(株)、太陽の国、パイオニア工機(株)、日本伸管(株)白河工場、ホンダカーズ白河インター店、イオン白河西郷店、そば処きんしょうじ、三菱製紙(株)、ふじ印刷(株)

*その他 西郷村民生児童委員協議会、西郷村役場職員、西郷村社会福祉協議会職員、募金箱設置(西郷村文化センター、西郷村高齢者生活支援センター)共同募金会窓口5件

*街頭募金 羽太小学校・西郷村赤十字奉仕団(イオン白河西郷店で実施)

毎年、共同募金にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

「おもいやり みんなをつなぐ 赤い羽根」をスローガンに、お互いに支え合いながら、住み良い村を目指して、共同募金会として少しでもお手伝いが出来ればと願っております。

○皆様からお寄せいただいた募金は社会福祉協議会において次のように活用させていただいております○

赤い羽根共同募金

平成26年度にお寄せいただいた募金は、平成27年度の福祉事業に役立てられます。

- *ひとり暮らし・高齢者世帯への配食サービス
- *村内小中学校ボランティア育成助成など
- *賀寿祝品贈呈事業
- *米寿座布団贈呈事業
- *いきいきサロン助成
- *弁護士による心配ごと相談事業
- *各福祉団体への助成
- *村内ボランティア団体への助成



歳末たすけあい募金

平成26年度にお寄せいただいた募金は、当年度の社会福祉協議会の年末年始の福祉事業に役立たせていただきました。

*歳末見舞金として(在宅者のみ)

- 要保護世帯
- ひとり親家庭
- ひとり暮らし・寝たきり高齢者
- 身体・知的障がい者
- 長期療養者

*社会福祉事業として

- 民間社会福祉施設クリスマスケーキ贈呈事業(18施設)
- ひとり暮らし高齢者クリスマス会(ホテルサンルート白河にて実施)
- いきいきサロン助成事業(年末・年始-村内4地区)



社会福祉協議会の事業は、村民皆様の会費・寄付金などによって運営されております。

赤い羽根共同募金の街頭募金運動

平成26年10月4日(土)イオン白河西郷店東口前にて、赤い羽根共同募金の街頭募金運動を実施しました。午前の部は、羽太小学校児童6名。午後の部は、西郷村赤十字奉仕団員17名に協力していただき、募金への呼びかけをしていただきました。

冷たい風の吹く中、みなさんの呼びかけにより、募金額¥43,943集まりました。みなさまのご協力に深く感謝申し上げます。

みなさまからお寄せいただいた募金は、福祉事業に役立てられます。



西郷村赤十字奉仕団研修旅行

平成26年12月4日～5日、関東方面・富岡製糸場、首都圏外郭放水路の研修旅行を実施しました。(61名参加)

1日目は、埼玉県春日部市、首都圏外郭放水路を視察しました。洪水を地下放水路にため排出する施設で国道16号の地下約50mにある巨大な地下トンネルを見学してきました。2日目は、富岡製糸場などを見学してきました。

今回も団員の交流を深め、有意義な研修旅行になりました。





昨年9月11日(木)、米小学校避難訓練に合わせて、6年生(27名)を対象に合同炊出し訓練を実施しました。

宮川副委員長からハイゼックスの説明を受けてから、各班に分れて団員と一緒にハイゼックスを使った非常食ごはんを作りました。炊き上がったごはんを全員で試食し、非常時に備えて学びました。

米小学校においては、地域の団員の協力のもと毎年実施しております。



米小学校

西郷村赤十字奉仕団炊出し訓練

川谷小学校



昨年11月4日(火)、川谷小学校避難訓練に合わせて、全校生徒(32名)を対象に合同炊出し訓練を実施しました。

説明を受けてから、1年生から6年生まで、各班に分れて団員と一緒にハイゼックスを作りました。児童達は、慎重にお米と水の量を測りながら作る事ができました。

炊き上がったハイゼックスと団員の作った豚汁は、給食と一緒に試食しました。



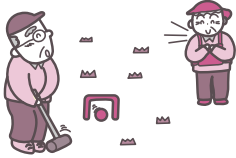
	男子	女子
優勝	すみれ会 橋場 征一 様	すみれ会 坂本 久子 様
2位	すみれ会 庄司 勝利 様	すみれ会 鈴木 ヤス 様
3位	すみれ会 尾股 清一 様	折原悠々クラブ 草野マサ子 様

平成26年度で第3回目となりました、西郷村社会福祉協議会長杯グラウンドゴルフ大会が、今年の10月23日(木)に西郷村民野球場で開催されました。

前日まで雨が降り、開催が心配されましたが当日は雨も上がり、参加した37名の選手の皆さんは日頃の練習の成果を発揮しようと元気にプレーしていました。

西郷村老人クラブ連合会

第3回
西郷村社会福祉協議会長杯
グラウンドゴルフ大会



ワナゲの様子



カローリングの様子



平成26年度、西郷村老人クラブ連合会では、健康増進活動の一貫として奇数月の第4金曜日にニュースポーツ講習会を開催しています。

ワナゲや吹き矢、ペタンク、カローリングなど、ルールを勉強しながら行なっています。

皆さん、やり始めると夢中になり毎回、笑顔もたくさんみられています。

ニュースポーツ講習会



吹き矢の様子



ペタンク講習会の様子



講師に県老人クラブ連合会齊藤事務局長様をお招きしました。

親睦旅行に行ってきました



平成26年11月20～21日に、会員42名で穴原温泉へ親睦旅行へ行ってきました。

2日目はヤクルト工場を見学し会員同士の親睦を深めていました。



交通安全教室

平成26年12月5日(金)、西郷村文化センターにて西郷村老人クラブ「交通安全教室」が開催されました。



実際に「歩行環境シミュレーター」を体験し、交通安全への意識を高めることができました。また、菅野駐在所長様より「なりすまし詐欺」の講話をいただき会員の皆さんは真剣に話しに聞き入っていました。



西郷村手をつなぐ親の会

平成26年11月22日(土)、リトミック研究センターから、講師として荒川恭子支局長をお招きし、リトミック教室を開催しました。

リトミックは初めてやるという会員ばかりでしたが、リズムに合わせて身体を動かしているうちに、自然に笑い声が聞かれていました。



- リトミックとは…
音楽に合わせて反応をする感覚教育。
音楽を楽しみながら、身体で表現をする。



お楽しみ会



1月



最近すっかり見なくなっちゃった団子さしです。皆さん昔を思い出しながら飾りつけをしてくださいました。



普段の様子をご紹介します

2月



デイサービスには鬼が来ます。かわいい鬼のときもあれば、怖い鬼のときも。今年はどんな鬼が来ることやら…。普段は鬼はいませんよ。

3月はやっぱりひな祭りですね。雛飾りを作ったりします。



4月



青空のもとみんなでお花見へ出かけました。綺麗どころのツーショット。

3月

5月



5月といえば雛のほり。手芸で小さなこいのほりを作ってみました。

6月



梅雨時期になると身体を動かす事も少なくなってしまうので、みんなで体操をしたり、ゲームをしたりします。みんなで楽しく体を動かすことが一番の健康法ですね。

指定通所介護事業所

デイサービスセンター

やすらぎの家
ふれあいの家

両デイサービスは、平成二十六年も皆様のおかげで、無事一年間営業する事が出来ました。ボランティアの方々をはじめ、関係者の皆様には、大変お世話になりました。平成二十七年もより良いサービスを目指して頑張りしたいと思います。本年もよろしくお願いたします。



星空に願いを込めて。
皆さん健康を願っているようです。天の川の下でにっこり。

7月



8月



画と言えはこれが
役へたくなります。
子供のころにすいが
割りをした記憶は
ありますが、大人に
なってやってみると、
楽しいけれども難し
いものです。

9月



年に一度の敬老会では職員の見えない一面を見る
事が出来ます。職員による踊りです。運動不足で
息が切れています。散名ですが…

10月



スポーツの秋ということで、艦船でバレーをしま
した。皆さん白熱した戦いを繰り広げています。



11月



秋は火災が多い季節です。火災の
知識をお勉強。

12月



クリスマス忘年会！なせがむの
山下清が登場です。しがも二人、
怪しいですね…



西郷村子育て支援事業

ファミリーサポートセンター

会員募集中

助け合い!育てあい!

みんなでつなぐ笑顔と地域

保護者の病気、冠婚葬祭などの子どもの預かり

お買い物等外出時の子ども預かり。

保育園・幼稚園・児童クラブ
開始前後のこども預かりと送迎



- ・子育てをしている人の援助をしたい。
- ・子育てのお手伝いをしたい方。

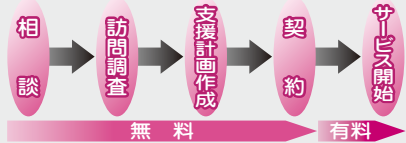
ファミリーサポートセンターは、安心とゆとりを持って子育てができるように、「子育ての手助けを受けたい人」と「子育ての手助けをしたい人」を結びつけて子育ての相互援助活動を応援する、有償の会員制の組織です。

会員を随時募集しています。 ☎ 25-2309

※詳しくは西郷村社会福祉協議会ボランティアセンターまでお気軽にご連絡ください。お待ちしております。

日常生活自立支援事業(あんしんサポート)

～高齢者や障がいのある方等の権利・財産を守り、地域で安心して自立した生活が送れるよう、暮らしや福祉サービスの利用援助、金銭管理等の支援をおこないます～



どんな人が使えるの?

- 認知症高齢者、知的・精神障がい者など、判断能力が不十分な方。
- 身体に障がいがある等の理由で外出が困難な方。



どんな人が支援してくれるの?

「相談」から「契約」までは社会福祉協議会職員。実際にご自宅等を訪問してサービスするのは社協から委嘱されている「生活支援員」です。



どんなサービスがあるの?

- 福祉サービスの利用援助 (福祉に関する相談・助言・情報提供など)
- 日常的な金銭管理サービス (利用者に代わってお金の出し入れを支援)
- 書類等の預かりサービス (大事な書類を社協が保管)



料金はどのくらい?

ご契約後から1回1時間あたり1,000円。その後30分ごとに350円が加算されます。その他に、生活支援員の交通費(実費)がかかります。生活保護を受けている方は無料です。



アルミ缶リサイクルボランティアサークル「たんぽぽ」

アルミ缶リサイクルボランティアサークル「たんぽぽ」様から、デイサービスセンター「ふれあいの家」利用者様へ手袋82組を寄付して下さいました。心も体も温まるご寄付、本当にありがとうございました。

「たんぽぽ」様からご協力いただいた方々へ一言

日頃から私達の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

この1年間、アルミ缶を集めた収益金で毛糸を買い、冬期間の活動として手ぶくろ等を編み、出来上がった品物をこの度、デイサービスセンター「ふれあいの家」に贈ることができました。紙面を通してアルミ缶の回収にご協力いただいた方々へお礼の報告とさせていただきます。





キッズボランティア



車いすの使い方



デイサービスセンター「ふれあいの家」
管理者に車いすの使い方について学
びました。
みんな、真剣でした。

平成26年12月6日(土)に開催したキッズボランティア、熊倉小学校と小田倉小学校の
生徒さん15名に参加していただき、ボランティアについて学びました。



実践ボランティアに行く
デイサービスの利用者様に渡すため、
サンタさんを折り紙でつくりました。



那須甲子青少年自然の家で
お昼を食べ終わって、記念写真



デイサービスの利用者さんのために
お風呂そうじをしました。



デイサービスの利用者さんのためにクリスマス
ツリーの飾りつけをしました。



みずほ保育園



寒くなっても楽しい行事がいっぱいでーす!
毎日元気一杯みずほ保育園の生活を楽しんでいる子ども達です



誕生会 11月21日



『西牧先生による文化琴の演奏』
ポロロ〜ン♪
お琴を弾かせてもらいました♡



『劇・にんじん おいしいよ』2歳児
にんじんだーいすき
どんな料理にしようかな? ☆

発表会 11月29日



『劇・こびととくつや』4歳児
誰かのためにみんなのために
自分にできることをしよう★



『みずほだよ全員集合!』職員
頑張ったお友だちへのお楽しみの
プレゼント♡

保育のひとこま



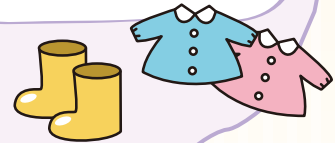
『お兄さんとお姉さんみたいに
鉄棒上手でしょ』1歳児



『くつを履くのもズボン
はくのも自分でできるよ!』
1歳児



『きょうは、どこが痛いですか?』
3歳児



もちつき交流会 12月3日



ヨイショ!
ヨイショ!



おいちゃん、おばあちゃん、地域の
見守り隊の方にお手伝い頂き、
おいしいお餅ができました。